



パナイ島 イロイロ 英会話留学

Learn to speak English in abroad ILOILO city, Panay Island

イロイロで。 英会話留学は、 安全・快適な

親子留学社会人

学生 シニア

MK EDUCATION
LANGUAGE TRAINING CENTER



わたしたちは、 「トビタテ!留学 JAPAN」に 賛同しています。

様々な要望にお応えする独自カリキュラムで、英語の力を確実に身に付ける。

コース一覧

※1コマ 45分 (各授業の間に5分間の休憩が入ります)。

General ESLJ-A

※1週間から受講可能/15歳以上の方

英語能力の向上を図る為総合的に行われるコースです。※19:00~21:00は自習(希望制)となります。 英語の各領域(Listening、Speaking、Reading、Writing、Grammar)で、一人ひとりのレベルに合った授業を行います。



インターンシップコース

※4週間から受講可能/18歳以上の方

英語を学びながら現地企業・団体での実務研修も体験できるコースです。※19:00~21:00は自習(希望制)となります。 実際に外国で英語を使いながらの勤務を経験し、勤務先から修了証を取得することで就職活動の際のアピールになります。



スペシャルコース



IELTSコース

グループレッスン(1:5) マンツーマン

試験に向けた対策をし、スコアアップを目指します。

※ 19:00~21:00は強制自習となります。 ※ IELTS 3.0(MKレベル 2A)以上

親子留学コース

※1週間から受講可能/15歳未満のお子様

※1週間から受講可能(12週間以上推奨)/15歳以上の方

お子様と保護者の方が一緒に英語を学ぶコースです。※19:00~21:00は自習(希望制)となります。 ※教科書を利用してレッスンができる6歳~推奨



フィリピン中央大学(CPU)留学プログラム

「語学+アカデミック」を追求。

フィリピン国内有数の名門総合大学「フィリピン中央大学(CPU)」。

CPUの提携ESLセンターである「MK EDUCATION LANGUAGE TRAINING CENTER」は、

日本の大学・高校の皆様がCPUで語学研修・留学プログラムを受ける際の窓口として機能するだけでなく、CPUでのアカデ ミックな講義を補完する実践的英語力の養成機関としての役割を果たします。



CPIIf+-f

短期語学研修「CPU語学研修プログラム」

CPUキャンパスでのESL講義と、MK EDUCATIONでのマンツーマンレッスンおよび少人数制グ ループレッスンを組み合わせて、アカデミック+実践的な語学研修を提供。 なお、TOEIC対策やIELTS対策、インターンシップ等のプログラムを組み合わせることが可能です。

研修終了時にCPUから修了証が発行されます。また、CPU生との交流行事等の企画も可能です。

※10名様以上でのご参加をお願いしております。10名様に満たない場合、受講料が割高となります。 ※CPUとの協定(MOU)締結が条件となります。



モニュメント The Smile Hill

中長期留学「セメスター留学」

CPUキャンパスでの正規課程講義(CPU単位付与)とMK EDUCATIONでの語学レッスンの組み 合わせ。学期間(セメスター:16週間以上)の留学を想定したものですが、15名様以上の団体であれば 時期は関係なく開講可能です。レベルにより2クラスに分けて講義を実施しますので、英語が苦手な方 でも安心です。MK EDUCATIONでの実践的語学研修も受講することにより、基礎からの英語力 強化と海外の大学での単位取得、両方が可能です。

※15名様以上でのご参加が開講要件となります。 ※CPUとの協定(MOU)締結が条件となります。

フィリピン中央大学(CPU)とは?

1905年にアメリカ人によって開校されたのが始まり。今やフィリピン中部ヴィサヤ諸島においては、国立フィリピン大学 ヴィサヤ校をしのぐ名門総合大学。

工学・農学・医学・薬学等の自然科学系から、政治・経済・マスコミ等の社会学科系や教育(付属幼稚園、初等学校、高 等学校も併設)・神学等の人文科学系、更にはリベラルアーツや、ホスピタリティマネジメント、ツーリズムといった新たな 分野までくまなくカバーし、地域や国家の中枢を担う優秀な人材を輩出しています。



エンジニアリングビル(工学部)



フランクリンホール (人材教育·社会学科系)





ドレスコード掲示板



ロレートDトゥパスビル



ヘンリー・ルースⅢ図書館



付属小学校



学校史プレート

あなたの目標を達成するための「オーダーメイド・レッスン」がここにあります。

カリキュラム

的確に設定されるMK EDUCATION独自カリキュラム

具体的なカリキュラムは、当校に到着してから行われるレベルテストにより設定されます。当校では一人ひとりの能力を向上させるために、独自のカリキュラムをご用意しています。Level 1~Level 5まで5段階のレベルを、更にそれぞれA、Bの2段階に細分化。綿密な10段階のレベル構成により、あなたにあったカリキュラムで無理なく学習することができます。授業に追いつけないという事はありません。

111 初級者のための基礎英会話を学ぶ。

実用的な英会話を基礎から学ぶことによって英会話に自信を持つ。 基本的な文型や文法、単語をまとめて英語の表現を応用できるように訓練する。

講師とともにリスニングを集中的に学ぶ。

様々な状況下で、簡潔で効果的な表現ができるように訓練する。 簡単な自分の意見やテーマについての討論能力を育成する。

日常生活で必要な英会話を練習する。

簡単な自分の意見やテーマについての討論能力を育成する。 リーディングを通じて、英語式の思考力と自然な表現を身に付ける。

日常的な英会話を自然に話すことができる。

中級会話の英文法を完成させる。日常生活で起こる状況に関する話をして、意見を交わすことができる。

Lv.5 提案・説明等、会話をより上級にする。

提案、要求、論理的な意見の提示ができるようにする。相手が理解できない部分に ついての説明ができるようにする。



1日のスケジュール

Time Schedule		
時間	授業	プログラム
07:00~08:00		朝食
08:00~08:45	1st CLASS	
08:50~09:35	2nd CLASS	マンツーマン(1:1)
09:40~10:25	3rd CLASS	グループ(1:5)
10:30~11:15	4th CLASS	空き時間
11:20~12:05	5th CLASS	
12:00~13:00		昼食
13:00~13:45	6th CLASS	
13:50~14:35	7th CLASS	マンツーマン(1:1)
14:40~15:25	8th CLASS	グループ(1:5)
15:30~16:15	9th CLASS	インターンシップ
16:20~15:05	10th CLASS	空き時間
17:10~17:55	11th CLASS	
17:00~18:00		夕食
19:00~21:00	Self Study	希望制 (IELTSコースは強制自習)

- 1クラス45分授業、間に5分間の休憩が入ります。
- ◆ 土、日、祝日は、レッスンはお休みとなります。
- 清掃は週3回。
- 土、日、祝日の食事は1日2回 ブランチ / 10:30~12:00 夕食 / 17:00~18:00
- 門限

日~木曜日:22時 金・土・祝前日:26時 ※高校生の門限は、 月~木曜日:19時 金~日曜日・祝前日・祝日:22時 1人での外出は禁止となります。

● 自習は希望制となります。ただし、IELTSコースは強制自習。

※祝日は、フィリピンの祝日に則します。 ※金~日曜、祝前日、祝日の自習はございません。

豊富なマンツーマンレッスン

徹底した個人別オーダーメイドで学生が望む授業を提供します。

授業内容はもちろん自分で決められるオーダーメイド式。自分に合ったスタイルで英語が学べ、フレンドリーな講師陣が英語 を話しやすい環境を作り出してくれるので、英語を話すことも怖くありません。



Reading

様々なジャンルの文章を声に出して読み、 正しい発音も学びながら文章読解能力・ 語彙力を高めます。

Idioms

日常生活で熟語がどのように使われるか を学び、繰り返して読む練習を通じて多 様な表現方法を習います。

Conversation

多様なテーマの質問に答えながら不足し た部分を習っていき、新しい表現と語彙、 そして文法を共に習います。

Vocabulary

新しく習った単語の例文作成等で語彙量 を増やし、繰り返して読むことで文章力を 自然に身に付けます。

<u>Grammar</u>

動詞・関係詞・前置詞、現在完了等、理論 的な文法を、実生活に使う頻度が高い例 文を通じて学習します。

Speaking&

Pronunciation

講師と1対1で話すことで細かい発音 チェックを行い、生きた英語力を確実に身 に付けます。

グループレッスンも充実

議論を繰り返すことで、状況に合う多様な表現と会話を習います。

少人数制(最大5人)のグループ授業なので、先生や学生との意見交換もしっかり行え、コミュニケーション能力を高めることができます。マンツーマンで鍛えた英語力の「力試しの場」としても重要です。



Listening

一般的な速度の会話を理解するために、聞いた内容を書き 取ったり、講師の質問に答える授業です。

Conversation

様々なテーマでお互いの意見を交わす時間です。自身の意 見をより自然に表現するように指導しています。

Writing

エッセイ、類型別作文、日記、手紙要約等を通じた訓練で作 文能力を向上させます。

インターンシップコース

大学の海外研修でもご利用いただいている「MKならでは」のコース。 語学レッスン受講と併せてイロイロ市内の企業・役所で実務研修が体験できるため、 生きたビジネス英語に慣れ、習得できる恰好の機会です。 修了証も発行されます。

提携企業先

留学コンサルティングオフィス、旅行代理店、幼稚園、ホテル、チャイルドケア等





安全・快適な英語学習環境。

フィリピンを代表する先進モデル都市、イロイロ。

イロイロ市は、人口約45万人余りの地方都市ですが、優れた行政により清潔で暮らしやすい町づくりが他の都市に先んじて行われています。また、市民のイロイロに対する郷土愛は並々ならぬものがあり、よい町にしていこうという強い思いを市民全員が持っています。それらの要素がうまく絡み合い、日本並みの圧倒的な治安の良さを実現させており、女性・シニア・お子さんにも安心して暮らしていただけるのです。また、フィリピン中央大学(CPU)、フィリピン大学ヴィサヤ校をはじめ、約40校もの大学・カレッジが集中しており、「教育都市」という一面も持ち合わせています。充実した留学生活を送るための全てが詰まった魅力あふれる町・・・・それがイロイロです。

様々な世界的イベントや国際会議の開催都市。

2015年APEC(アジア太平洋経済協力)閣僚会議の開催をきっかけに、現在急ピッチで都市の整備、近代化が進められており、フィリピン随一の「モデル都市」として政府からの信頼も厚いイロイロ。2017年もミス・ユニバース世界大会のプレイベントやASEAN 50周年記念大会などが開催されました。

パナイ島イロイロで学び、過ごす。

各種施設を備えた安全なキャンパス、実績ある語学研修施設。

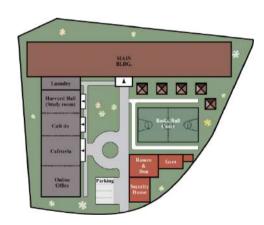
MK EDUCATIONは2002年の創立以来、イロイロ市とともに地道に歩んできました。その甲斐もあって、イロイロにおいてはNo.1の信頼と実績のある英語研修施設として認められるに至っています。

イロイロキャンパスは、イロイロ空港から車で約20分、市の中心からは約5分という絶好のロケーションに位置するWestwoodsという高級クラスのヴィレッジ内にあり、2,000坪余りの広大な敷地を有します。施設の収容人数は300人と、イロイロではもちろん最大、フィリピン全国でも5本の指に入る規模の施設を誇ります。

ヴィレッジ正門とキャンパス正門に二重の検問所が設置され、校内にもスタッフ とガードマンが24時間常駐し、万全のセキュリティ環境にあります。

また、校内は常に清潔に保たれ、専門スタッフによる清掃が毎日行われています。

2018年、校内には本格的なカフェがオープンし、食への満足度を高めています。







週末はリゾートでリフレッシュ!

パナイ島およびその周辺には様々な観光地やビーチリゾートがあり、レッスンがお休みの週末は気軽にアクティビティを楽しむことができます。タクシー・ジプニー等の利用はもちろん、遠方へお出かけの際は宿泊・送迎の手配も可能です。

マンゴー **ギマラス島**

イロイロ港の向かい側にある、イロイロ市から最も近い ビーチリゾート。世界一甘いマンゴーがあり、マンゴーの 産地として有名です。

シュノーケリングやアイランドホッピング、バーベキュー等を楽しむことができます。



イビング **アンティケ**

イロイロ市から車で約2時間。パナイ島随一の穏やかなダイビングスポットで、1泊2日でオープンウォーターの取得が可能です。宿泊施設にはレストラン等がない為、事前に食材の準備をし、各自自炊となります。



ド園 ボラカイ

「世界最高の島」と評される屈指のビーチリゾート。 イロイロ市からは車で約5時間、陸路のみで行くことができます。毎年世界各国から旅行者が訪れる人気スポットで、手間ひまをかけて行く価値が十分にある「地上の楽園」です。



フィリピン最古

イロイロゴルフ&カントリークラブ

イロイロ空港のすぐ近くにある、1907年創設のフィリピン 最古と言われる由緒あるゴルフ場。イロイロ市内から 約20分程度なので、週末にお手軽にゴルフを楽しむこと ができます。ゴルフ通がハマる、クセのあるコースが特徴 です。



イロイロのフェスティバル

同じ留学するのであれば、フェスティバルの時期に行くと得した気分を味わうことができるはず。イロイロで楽しめる主な3つのフェスティバルをご紹介します。

1 月第 4 週末:

ディナギャンフェスティバル

全身を黒く塗り、派手な衣装で練り歩きながら、市内数ヶ所の審査会場でダンスを披露して順位を競います。激しいダンスと大音量のドラムが醸し出す熱気に、身も心も委ねてみてはいかがでしょうか。



4月中旬:

ギマラスマンゴーフェスティバル

イロイロ市の対岸にある至近のリゾートアイランド 「ギマラス島」。マンゴーが世界一美味しい(甘い) ことで有名ですが、毎年4月中旬にこのフェスティ バルが開催される時期は最も美味しいマンゴーが 味わえます。食べ放題をぜひ!



12月:

クリスマスシーズン

日本から最も近いカトリックの国フィリピン。クリスマスは特別なイベントであり、町中が美しいイルミネーションで飾られます。日本とは異なる熱帯のクリスマスの荘厳な雰囲気を感じてください。





留学までの流れ

留学プランの決定

まずはどのような疑問につきましてもご納得のいくまで我々にご相談ください。ご要望をお伺いした上で、留学費用のお見積をご提示いたします。※日程が判明している場合は、日本側から現地へ受け入れ可否の確認を実施します。

2 お申し込み

ご決心いただけましたら、ご連絡ください。 ホームページ上のフォームからお申し込みをいただき ます。

当社にてご請求書を発行いたします。

留学準備

留学費用のご入金を確認でき次第、当社から留学準 備に関するご連絡をメールにて差し上げます。

- ・パスポートの有効期限をご確認ください。
- ・航空券の手配(フィリピン入出国の両方必要)・海外 旅行保険の加入をお願いいたします(ご不明な点につ いてはご相談ください)。
- ・ビザの手配は現地到着後に学校が代行いたします。 ※「2カ国留学」をされる方は、2カ国目のビザ(学生 ビザ・ワーキングホリデービザ)を予め日本で取得して おく必要があります。

1 さあ、パナイ島イロイロに向けて出発!

出発時刻が急遽変更になる場合があるため、少なくと も出発時刻の2時間前までには空港に到着しておくと 安心です。

マニラ ニノイ・アキノ国際空港での乗り継ぎの際には、お荷物・持ち物の紛失・盗難には十分ご注意願います。

5 イロイロ到着

Welcome to Iloilo!!

イロイロ空港に到着したら「MK」の黄色いプレートを 持ったスタッフを見つけましょう。

空港から車で約20分でMK EDUCATIONに到着。 お疲れ様でした。休息し、レッスンに備えましょう。 ※空港送迎が不要な方は事前にお知らせください。



イロイロの場所とアクセス

日本から5.5時間。フィリピンのど真ん中。

新千歳

田侭

成田

関西

イロイロは、フィリピンのど真ん中、「パナイ島」の南岸にある、西ヴィサヤ地方の中心都市です。 日本からの直行便はなく、フィリピンの首都マニラやセブなどを経由します。







イロイロ留学 Q&A

Q.入学はいつでも大丈夫ですか?

A.月~金曜日(フィリピンの祝日を除く)のいつでも可能です。入学日の前日に入寮となります。

Q.空いている時期、お勧めの時期を教えてください。

A.3月後半~6月、9月~11月が一般的に空いている時期となります。GWや正月、夏休み等は航空券が高くなるので注意が必要です。なお、フィリピンは4~5月が夏休みであり、天気もよくフルーツも大変おいしい時期ですのでお勧めです。

Q.いつ頃申込をすればよいですか?

A.お支払、航空券や海外旅行保険の手配等、渡航の1ヶ月 前までにお申込み頂ければ余裕があります。ただし、2 ~3月、7~8月は満室になる場合もございますのでお 早めにお申し込みください。

Q.クレジットカードの海外旅行保険は使えますか?

A.使用可能です。自動付帯である事、条件や補償内容等を必ずカード会社へご確認ください。 ※治療費用・救済費用の補償額が1千万円以上あるものを推奨しております。

Q.空港の送迎はありますか?

A.イロイロ空港の送迎がございます。(往復2,000ペソ) 早朝、深夜問わずお客様のフライトに合わせて行います。

Q.日本人スタッフはいますか?

A.1名常駐(時期により変動)、同じ寮に滞在しています。 困ったことがあれば何でもご相談ください。

Q.クレジットカードは使えますか?

A.ほとんどのショッピングモールや飲食店でご利用いただけます。※校内では利用できません。

Q.Wi-Fiは利用できますか?

A.校内(教室以外)、寮内で利用可能です。 時間帯によっては混雑し接続しづらい場合もありますが、 ほぼ良好です。

Q.お金はいくら必要?

A.1ヶ月の留学で平均約1~3万円程度。1日3食(土日祝日含む)は付いているので、お金が必要なのは校内の売店、ランドリー、カフェを利用した場合や、週末の外食、旅行、お土産代等です。 クレジットカードやプリペイド式カード(キャッシュパスポート)等を利用するのが一般的です。

Q.日本の電化製品は使用できますか?

A.フィリピンの電圧は220Vですが、日本の電圧は100Vです。ほとんどのコンセントの形状は日本と同じです。 100-240V対応の充電器等はそのまま使用できますが、事前にご確認ください。 ※学校内のコンセントの形状は日本と同じです。

Q. 貴重品管理の方法は?

A.各部屋に人数分のセキュリティボックスがございます。 南京錠(100円ショップ等で購入できます)をご持参くだ さい。鍵を紛失すると開かなくなってしまうので、ナン バー式の物をおすすめします。 または、ご自身のスーツケースで施錠管理される方も多

Q.ドライヤーはありますか?

いです。

A.備え付けはございません。 海外対応のドライヤーをお持ちいただくか、現地のショッ ピングモールでご購入下さい。

Q.学校の食事が気になります。どのようなメニューが出ますか?

A.1日3食、食堂で提供されます。春休み、夏休みの日本人学生が多い時期には日本食が出ることが多いです。 また、韓国料理の日も、辛い味付けと辛くない味付けの2種類提供されるなど工夫されています。 食堂のご飯は日本のご飯に近いので食べやすく、ふりかけやインスタントのお味噌汁は 持ってきてよかったと話す学生が多いです。









食堂の他にコーヒーやデザート、サンドイッチ等を食べることができるカフェも。









知っておきたい情報

Q.フィリピン入国の条件は?

A.パスポートの有効期限をご確認ください。

滞在期間+半年間の有効期限があると安心です。

- ・帰国もしくは第3国に出国する航空券が必要です。
- ・15歳未満の1人での入国はできません。
- ※親権者以外の同伴の場合、WEG申請が必要です。

Q.航空券のおすすめは?

A.・フィリピン航空

・セブパシフィック航空

セブパシフィック航空で日本 - マニラーイロイロの航空券をまとめてご購入いただくと、マニラ空港での国内線へ乗り継ぎ時、ターミナル間の移動が不要となります。 国際線、国内線を別航空会社で手配し、ターミナル移動が必要な場合は乗り継ぎに2~3時間は見ておきましょう。また、ターミナル移動時は必ず無料のシャトルバスを利用してください。(タクシーは高額な料金を請求される場合があります)

Q.現地の気温は?

A.年間を通じて暖かく、年平均気温は26~27℃。比較的雨の少ない乾期(12月から2月)、暑さが続く暑期(3月から5月)、蒸し暑くなる雨期(6月から11月)に季節分けされています。服装については、年間を通じて日本の夏の服装でOK。日差しが強いので、サングラスや帽子があると便利です。ただし、ホテル・デパート・レストラン等では冷房が強く効いていることがあるので上に羽織るものがあると良いでしょう。特に機内はとても寒いのでパーカーやカーディガン等を持って搭乗してください。

Q.日本との時差は何時間ですか?

A.マイナス1時間です。

例:日本が14時の場合、フィリピン現地時間は13時となります。

Q.治安は問題ないですか?

A.イロイロは、渋滞も少なく空気もきれいで、フィリピンの中でも圧倒的な治安の良さを誇ります。 しかし、海外であることは変わりありません。常時最低限

しかし、海外であることは変わりありません。常時最低限 の注意は必要です。

フィリピンのお金について

どんな通貨を使うの?

フィリピンの通貨単位は「フィリピン・ペソ」、1/100の補助単位を「センタボ」と呼びます。2023年現在、紙幣の種類は20、50、100、200、500、1000ペソの合計6種類。 硬貨の種類は1、5、25センタボ、1、5、10、20ペソの7種類がありますが200ペソ、5センタボはあまり使われていません。

両替はどうしたらいいの?

マニラの空港や銀行、両替所にて両替できます(学校では出来かねます)。 また、入学初日のオリエンテーション時にショッピングモールにて両替の時間を設けてお ります。両替時には身分証明書(パスポートコピー、学校のID等)が必要になる場合もご ざいます。日本での両替は、レートがよくないのでおすすめしません。





MK EDUCATION Language Training Center Westwood Subdivision Lot 43,44,45 Block44 Barangay Dungon-C Mandurriao, Iloilo City, 5000



株式会社エムケイ(日本事務所) 〒153-0063 東京都目黒区目黒1-4-16 目黒Gビル7F TEL: 0120-815-162 / 050-5305-6142 (平日9:00~18:00) Email: info@815162.com